

G20関係閣僚会議の開催誘致等について

町長

関係機関、団体で組織する協議会を設立、庁舎内に運営本部を立ち上げ各部署で取り組みを検討していく

門田

①外務省が現地の外務省コメントについて。

②既存施設の活用に関する外務省との調整状況は、
③G20観光閣僚会議の誘致が決定した場合、道などの関係機関や関係団体と連携して行う今後の取り組みと成功に向けた町長の決意は。
④今後の国際会議場整備に対する考え方と、今後の札幌市とのMICEの推進に対する考え方について

町長

①宿泊施設は国内でもトップクラスであり、各国の大臣など要人対応に文句なしとの意見をいただいた。

性をどう生かし、どの分野をターゲットにするかなど、差別化を図った上での戦略に基づき対応したい。

倶知安厚生病院について

門田

①平成23・24年度は22

新年度の町政執行方針でも、安定した地域医療の確保について、私としても地域に必要不可欠であり、倶知安厚生病院の医師確保等の継続した取り組みは極めて重要であるものと認識しており、次の点について町長に伺う。
①倶知安厚生病院の医師確保に向けた対策と常勤医師数の推移は。
②倶知安厚生病院の経営改善に向けた対策と財政状況の推移は。
③倶知安厚生病院の今後の課題と対応策については。



門田 淳 議員

②主会場となり得る既存施設の図面等を渡しており、既存施設の活用に向けたアドバイスも含め、全面的な支援をしていただけという言葉をいただいている。
③関係機関、団体で組織する協議会を設立するとともに、庁舎内に運営本部を立ち上げ、各部署で取り組みを検討し、町民挙げてのおもてなしの態勢を整えつつ、気運の醸成に取り組んでいく。
④改めて地域の意見を精査し、必要なものは整備していきたい。MICEの推進については、このエリアの強み、地域の特



視察風景

町長

①平成23・24年度は22

一般質問 門田 淳



現在の倶知安厚生病院

名、平成26・27年度は23名、平成28年度は26名、平成29年度は27名、平成30年度は、定数の29名を超える30名の常勤医師を確保できる見込み。
②一義的に重要な施策は、常勤医師の確保を図り、地域に定着、定住であり、患者数の増、ひいては収益の増額につながることから、医師確保対策を講じてきている。
③医師等の確保対策の継続と、倶知安厚生病院の耐震化問題。

町長

十分調整して取り組んでいきたい。

門田

倶知安厚生病院の改築整備について、近隣町村の財政負担に関する調整を倶知安町がしっかりとリーダースhipをとって整えることができるのか。

その他「地域包括支援センターについて」を質問しました。